

令和2年度主催事業
「第4回 はやま四季とのふれあい」
～冬の吐山にご招待～

1. ねらい

自然体験や野外活動などで吐山の冬を満喫し、家族の絆を深め、家族間の交流を図る。

2. 実施日

3月6日（土）～3月7日（日） 1泊2日

3. 対象者

家族・グループ

4. 募集定員／応募人数／参加人数

5組／23組（89名）／5組（20名）

5. 「第4回 はやま四季とのふれあい」のスケジュール

3月6日（土）
11:00 受付
11:30 開会式
12:00 昼食（弁当）
12:45 丸太ストーブ、my 箸作り
15:30 自炊
18:30 キャンドルサービス
20:00 シャワー
22:00 就寝
3月7日（日）
8:00 朝のつどい、朝食（ホットサンド）
9:30 片付け
10:30 オリエンテーリング 「はやまの森を大冒険」
12:00 昼食（五平餅作り）
13:00 閉会式

丸太ストーブ作り

冬の四季とのふれあいは寒さが一番の課題であったため、野外でも火で暖まれるように「丸太ストーブ」作りを行った。チェーンソーを使用する際は2カ所にわかれて十分に説明し補助をした。完成した丸太ストーブへの火の付け方を説明し、自炊時につけてもらうようにした。



my 箸づくり

本端を必要な長さにノコギリで切り、ナタで割り、小刀で形を整えていく。まず全体に刃物の使い方の説明をして十分に気をつけてもらうことを伝えた。小さい子どもがケガをしないか不安だったが、大人の方がある程度形を作ったりと各家族で工夫してくれたので活動がスムーズに行えた。

夕食

今回はかまどで火をたいて飯ごうを使って米を炊く、カセットコンロと土鍋で寄せ鍋、丸太ストーブでは焼きマシュマロをしてもらった。寒い中での活動であったが、丸太ストーブやかまどの火で暖まりながら活動をしてもらった。



オリエンテーリング「はやまの森を大冒険」

オリエンテーリングの用紙を各家族に配布し、4カ所のポイントをまわってから炭窯に行き炭出しを行ってもらった。その炭を昼食で使用する五平餅を焼いてもらった。



6. まとめ

冬に行う主催事業は寒さが一番の課題であったため、寒さの対策として実際に丸太ストーブを作成・使用してもらい暖をとってもらった。また、丸太ストーブだけではなく、かまどで薪を使って火をつける、炭に火を付けてもらう等の様々な火の活用を行ってもらった。